

九月定例県議会は、九月八日に開会し、二十六日まで十九日間の日程で開かれました。日本共産党県議団は、赤坂てる子県議が一般質問に、武田英夫県議が討論に立ちました。詳細は、ホームページをご覧ください。

# 県財政悪化―石井知事の責任を追及

赤坂県議は、今回の県財政危機をもたらした責任について、わが会派は、①国の「三位一体の改革」の名による地方交付税の大幅カット、②石井県政三期十二年間の失政、の二つを指摘していることを紹介し、知事は、国の「三位一体の改革」の名による地方交付税の大幅カットや、従前から続いている国直轄事業負担金の有無を言わさぬ押し付けなど、地方を国の悪政の犠牲にするやり方に対して、これを許さないキツバリとした態度を取るべき、と質しました。

そして、石井知事自身が、「国の三位一体の改革」路線に乗りかかり全国知事会で旗振りした「義務教育費国庫負担制度」問題の結果が、国の負担率が従来の二分の一から三分の一へ引き下げされた一方、交付税は抑制基調となったこと

# チボリ事業失敗からの教訓はないのか

赤坂県議は、知事が提案説明で示したチボリ事業の総括について、「県政を預かる最高責任者の総括文書としてはあまりにもお粗末」と指摘。その理由として、①多額の税金を投入したにもかかわらず中途で挫折に追い込まれたこの事業に対する県としての基本的な評価がない、②このような事態を招いた責任の所在について県行政としての分析が全くなされていない、③その帰結として、今後の県政に生かすべき教訓が何一つ導き出されていない、ことを指摘しました。

赤坂県議は、「チボリ公園事業は岡山県政史上特筆に値する大失政だ」と指摘。知事は、倉敷市で三千億円をはるかに超える経済波及効果があったと言うが、チボリ開園前の平成八年と昨年・平成十九年を比べて、倉敷市の代表的な観

により、県財政の悪化をもたらす結果となったことを厳しく批判し、知事の責任を問いました。

赤坂県議は、自治体財政の役割と機能は「地方自治の本旨」である「住民福祉の向上」が達成できているかどうか、ということと評価されるものであり、その「本旨」を果たす上で「簡素で合理的な運営」が行われているかどうか問題であると指摘。その見地から見ると、今回の「財政構造改革プラン」(素案)は、耐え難い負担を県民に押し付けるものであるとして、県下の様々な抗議の声を紹介。とりわけ、岡山市・倉敷市から反対の声が出されている「保健所建設費補助金」の廃止は「協定違反」であり、許されないと、厳しく質しました。

光地である美観地区では観光客が年間約六十万人、率にして十五・六%も減少していることを明らかにしました。

赤坂県議は、知事の総括は、自分には全く落ち度はないと結論づけているが、わが党が再三指摘してきたように、「五年後には補助金なしに単年度黒字化」というチボリ・ジャパン社の見通しをタテに三十五億円もの新たな支援策を立案し議会で提案したのは他ならぬ知事自身だと指摘。チボリの開園が決まった今の時点で客観的に振り返れば、この三十五億円の税金投入は、全く無意味であり、チボリの幕引きの時期を引き延ばすことに役立った。ただ、石井知事自身の責任を厳しく質しました。

## 赤坂県議の質問項目

1. 政局と国政要求
  - 後期高齢者医療制度
  - 原油高騰対策
2. 県財政構造改革について
  - 県財政危機をもたらした責任について
  - 県庁職員・教職員の定数と給与削減問題
  - 教員の定員削減について
3. チボリ事業の総括
4. 高潮災害対策

# 後期高齢者医療制度の撤回を国に求めよ

赤坂県議は「後期高齢者医療制度」の「撤廃」を国に求めるよう質しました。石井知事は、「長寿医療制度は、……従来の老人保健制度の諸問題を解決し、国民皆保険制度を将来にわたり持続可能なものとするため、現役世代と高齢者でともに支え合う制度として設けられたものである」と賞賛し、拒否しました。

# 原油高騰対策…農業者への直接補填を

赤坂県議は、施設園芸に直接補填を行うよう求めました。農林水産部長は、「加温が必要な施設園芸についても、……冬期の重油の需要期に向けて経営は厳しさを増すと予想さ





# 「貧困と格差」是正を求める陳情は採択を

## 武田英夫県議が討論

武田県議は、「社会保障関係費の二千二百億円削減方針の撤回を求める意見書提出」の陳情について、小泉内閣以来、社会保障予算の自然増さえ認めず、二〇〇二年度には三千億円、〇三〜〇七年度までは毎年二千二百億円ずつ削減したこと、すでに年間一兆四千億円が削減されたこと、その結果、医療、年金、介護など社会保障のあらゆる分野で、負担増と給付削減が押し付けられ、社会保障から排除される多くの人々を生み出し、国民のくらしを圧迫し、不安を広げていることを指摘し、採択を求めました。

更に、「働くルールの確立を求める意見書の採択」と、「貧困の連鎖を断ち切り、市

民生活を底上げすることを求める意見書」を求める陳情は、先般岡山労働局が発表した資料によれば、労働者派遣が製造業まで拡大された結果、製造現場での派遣労働者の死傷者が急増していることなどを指摘し、採択を求めました。

最後に「議会基本条例の策定を求める」陳情について、現在岡山県議会において議論されている政務調査費問題、出県旅費問題、国内外の視察問題など、さらには本会議での一問一答方式の導入など懸案の課題は、今の法律や条例で十分出来ることであり、新しい条例を作る必要はないとして、継続審査を主張しました。



# 県民の運動と共産党の共同が議会を動かす

## 生活環境保健福祉委員 森脇ひさき

九月議会では、「財政構造改革に関連して私学助成に対する配慮を求める陳情」「私学助成の国庫補助制度の堅持および充実を求める国への意見書」「精神障害者の地域生活確立を促す制度（J-R運賃や高速道路料金の割引、自立支援医療の医師意見書の無料化）を求める国への意見書」「ひきこもり家族への相談・支援活動の強化を求める陳情」「児童思春期対策の具体化を求める陳情」が全会一致で採択されました。

私学助成の充実について、日本共産党県議団は毎年、二〇万筆を超える署名をつけた私学の教職員や親らでつくる「私学助成

をすすめる会」の請願の紹介議員になり、採択を主張してきました。これまで県議会多数の自民党が不採択の立場をとりつづけてきましたが、昨年初めて全会一致で採択。県民のねばり強い運動と日本共産党の共同が議会を動かしました。今議会で、特に知事が提案した財政構造改革に関して異議を唱える陳情を採択したことは、昨年に次ぐ快挙と言えます。

精神障害者の施策の充実についても、関係者の方々が繰り返し訴えてきた切実な要望でした。これにも日本共産党は採択を主張し、施策の充実を求めてきました。

# 県財政問題で報告集会



日本共産党県議団は、石井知事の財政危機宣言を受けて、さっそく倉敷市（7月1日、写真）と岡山市（7月2日）で報告集会を開催しました。



7月3日～4日  
高知県南国市で食育について勉強（3日）  
徳島県上勝町で、木の葉を商品にする「いろいろ農業」や34分別によるごみゼロをめざす（ゼロ・ウェイスト政策）を勉強。（4日）  
（写真・上）



7月15日  
地球温暖化防止対策の強化を求め、県に申し入れ（写真・中）



7月29日  
大分県に端を発した教員の不正な採用・昇格問題について、県教育委員会に申し入れ（写真・下）

8月4日  
国の「医療費適正化計画」どおり機械的な療養病床の廃止をおこなわないよう県に申し入れ

## 2008年10～12月の議会日程（予定） —— 委員会の積極的な視聴を ——

10月15日(水)	各常任委員会	10時30分～	全員
10月24日(金)	各常任委員会	10時30分～	全員
11月14日(金)	各常任委員会	10時30分～	全員
11月18日(火)	各常任委員会	10時30分～	全員
11月20日(木)	決算特別委員会	10時30分～	森脇
	行財政改革・道州制特別委員会	10時30分～	赤坂
	子ども応援特別委員会	10時30分～	武田
	地域振興・団塊世代特別委員会	13時～	
11月25日(火)	文化振興・環境対策特別委員会	13時～	
	議会運営委員会	10時30分～	武田
	決算特別委員会	10時30分～	森脇
	行財政改革・道州制特別委員会	10時30分～	赤坂
12月15日(月)	子ども応援特別委員会	10時30分～	武田
	地域振興・団塊世代特別委員会	13時～	
	文化振興・環境対策特別委員会	13時～	
	各常任委員会	10時30分～	全員
12月16日(火)	各常任委員会	10時30分～	全員
12月18日(木)	議会運営委員会	10時30分～	武田

12月定例県議会は、12月18日開会、12月19日開会の予定。代表質問は4・5日、一般質問は9・10・11日（12日は予定日）の予定。日本共産党からは、武田英夫県議と森脇ひさき議員が一般質問、赤坂る子県議が討論に立つ予定です。なお、討論・陳情の交付締め切りは12月3日です。

## 主な請願・陳情の結果 9月定例県議会は、知事提案の11議案の採決が行われました。わが党は全議案に賛成しました。

【請願・陳情】	共産	自民	民衆	公明	結果
社会保障関係費の2200億円削減方針の撤回を求める意見書の提出について （日本労働組合総連合会岡山県連合会）	○	×	○	×	×
働くルールの確立を求める意見書採択を求めることについて （岡山県労働組合会議）	○	×	○	×	×
貧困の連鎖を断ち切り、市民生活を底上げすることを求める意見書の採択を求めることについて （岡山県青年司法書士協議会）	○	○	△	△	△
介護保険制度の見直しと改善を求める意見書の提出について （岡山県社会保障推進協議会）	○	×	○	×	×
原油価格高騰に関する緊急対策を求める意見書提出を求めることについて （岡山県労働組合会議）	○	△	△	△	△
議会基本条例の策定を求めることについて （日本労働組合総連合会岡山県連合会）	△	△	○	○	△

※ ○採択、×不採択、△継続